

平成30年 おおいた夏の事故ゼロ運動 実施要綱

おこさず あわず 事故ゼロ

夏の行楽期には、県内外からの観光による交通量の増加や、暑さからくる疲労等により、追突などの交通事故の増加が懸念されています。

夏期における交通事故防止の徹底を図るため、「平成30年度大分県交通安全県民運動実施要綱」に基づき、「おおいた夏の事故ゼロ運動」を県民総ぐるみで展開するための要綱を定めたので、各機関・団体において効果的な取組をお願いします。

記

1 期間

平成30年7月11日（水）から平成30年7月20日（金）までの10日間



【一斉行動日】

7月11日（水） 早朝または夕刻における街頭啓発日

7月20日（金） 早朝または夕刻における街頭啓発日

2 運動の重点

本運動中の重点事項は「大分県交通安全県民運動実施要綱年間重点推事項」7項目のうち、次の5項目を本運動の重点とします。

- 横断歩道でのマナーアップ推進
- 高齢者と子どもの交通事故防止
- 追突事故の防止～3秒の車間距離
- 自転車の安全利用の促進
- 全席シートベルト・チャイルドシート着用の徹底

3 運動の推進事項

裏面のとおり

4 運動期間中の取り組み

各機関・団体は、相互に連携して、それぞれの特性・実情に応じた、効果的な活動を実践しましょう。

- (1) ポスター等の掲示、チラシ配布、広報車の活用などの広報啓発活動により、県民への周知徹底を図りましょう。
- (2) 街頭活動、各種イベント開催などの参加型活動を実践し、交通安全啓発の気運を高めましょう。
- (3) 交通ルールの遵守と交通マナーの向上を図り、活動中における交通事故防止の徹底に努めましょう。

運動の推進事項

横断歩道でのマナーアップ推進

運転者・歩行者が、安心・安全に横断歩道を通行できるよう横断歩道でのマナーアップに努めましょう

- 歩行者が横断しているときや、横断しようとしているときは、横断歩道の手前で一時停止して歩行者を優先しましょう
- 横断するときは左右の安全確認をして、手を挙げて横断歩道を渡りましょう



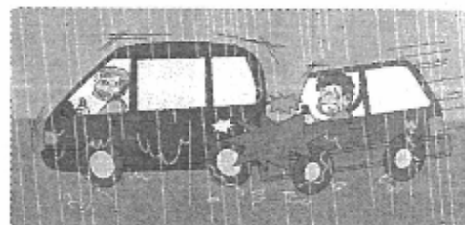
高齢者と子どもの交通事故防止

高齢者や子どもに対する保護・誘導活動を行いましょう

- 子ども、高齢者、障がい者等に対する思いやりのある運転をしましょう
- 早朝・夜間・夕暮れの外出時は明るい服装で反射材を身につけましょう

追突事故の防止～3秒の車間距離～

- しっかりと前を見て、速度を控えめにしましょう
- 前車とは3秒の車間距離でゆとりのある運転をこころがけましょう



自転車の安全利用の推進



自転車利用者、運転者の交通ルールの遵守と交通マナーの向上を呼びかけましょう

- 歩道を通行するときは歩行者を優先しましょう
- 自転車安全五則を守りましょう

全席シートベルト・チャイルドシート着用の徹底

- 後部座席を含む全ての座席のシートベルト着用とチャイルドシートの正しい使用を徹底しましょう

